

横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例に 基づく令和6年度の実施状況について

横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例に基づき、
 監査事務局の2024（令和6）年度施策の実施状況等について報告します。

基本方針6 市役所の率先行動

（1）事業の実績と取組など

- ・所管施設、一般公用車の所有はないため、温室効果ガス排出量や太陽光発電設備の導入等の実績はありません。

<温室効果ガス排出量及びエネルギー消費量の状況>

上段：実績、下段：削減率（基準年度比）

主な指標	基準値 (2013年度)	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
温室効果ガス排出量[万t-CO2]	—	—	—	—	—
エネルギー消費量[TJ]	—	—	—	—	—

<対策の取組状況>

主な指標	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
LED等高効率照明の導入	—	—	—	—
太陽光発電設備の導入	—	—	—	—
一般公用車における次世代自動車等導入	—	—	—	—

（2）職員の取組

- ・監査委員会議、局部課長会及び打合せ等におけるプロジェクターやディスプレイの活用によるペーパーレス化の推進
- ・クールビズ・ウォームビズ等の省エネ行動の実践
- ・「横浜市グリーン購入の推進に関する基本方針」に基づく、環境に配慮した物品の調達
- ・全職員対象の環境研修受講による、温暖化対策の取組に対する理解促進